

Exhibitions 展覧会

次回特別展

水木しげる・妖怪図鑑 7月31日(土)～10月3日(日)

今日を代表する漫画家のひとりである水木しげるは、「ゲゲゲの鬼太郎」、「河童の三平」などのヒット作を生み出すかわら、児童・一般向けの妖怪図鑑を次々と刊行し、日本における妖怪のイメージを一般に広めるにあたって大きな功績を残しました。本展は、そうした本のために描かれた原画約100点に加え、彼の妖怪画に影響を与えた過去の美術作品をあわせて展示、私たちのイメージを無限に刺激し続ける妖怪という存在を考察します。



水木しげる《釣瓶落とし》©水木プロダクション

2010年度コレクション展Ⅰ 特集展示 絵画の5つの部屋 3月27日(土)～7月4日(日)

特集展示のひとつコーナーでは、2年前に逝去された具体美術協会の代表的画家、白髪一雄のフット・ペインティング(足で描いた絵)をまとめて展示しています。当館は、具体美術の優品を数多くコレクションしていますが、とくに白髪作品は、質・量ともに充実しています。フット・ペインティングの最も重要な時期である1950年代末から1960年代半ばのものを中心に大作11点を一堂に並べ、その多彩な創作に焦点を当てます。



絵画の5つの部屋 会場風景

関連イベント

【学芸員によるギャラリートーク】

・6月12日(土)

いずれも15:00～16:00(約1時間)
エントランスホールに集合 要観覧券

【ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー】

・会期中の金・土・日曜日

いずれも13:00～(約45分) エントランスホールに集合
1階、2階、屋外に分けて、コレクション展の見どころをご案内します。
1階常設展示室、2階常設展示室、屋外のいずれかで実施
参加無料、ただし1階、2階の場合は観覧券が必要

コレクション展

コレクション展Ⅱ

小企画展

美術の中のかたち 一手で見る造形 金氏徹平展

特集1 新収蔵品紹介

特集2 ブラジル日系人画家の系譜 —赤川コレクション—

7月17日(土)～11月7日(日)

この一年間に当館に収蔵された作品を中心に紹介。ブラジル日系人画家の作品から現代美術の最先端にいたるまで多彩な展示を試みます。恒例の「美術の中のかたち」は、今回、若手作家の金氏徹平が登場します。来館者の方がものに触れる体験を通して、作品の成り立ちを探る展覧会を予定しています。



オスカー・大岩 (www.com) 2003年



金氏徹平 (Teenage Fan Club #23) 2009年
© Kaneuji Tepei courtesy ShugoArts

コレクション展観覧料

一般500(400)(300)円・大学生400(320)(240)円・
高校生・65歳以上250(200)(150)円・中学生以下無料
()内は20名様以上の団体料金
(<)内はコレクション展と特別展両方をご覧になる場合のセット割引料金

シネマサロン

<KEN-VI名画サロン>

「クララ・シューマン 愛の協奏曲」

・6月11日(金)・12日(土)



「子供の情景」「トロイメライ」などの名曲を生み出した天才作曲家ロベルト・シューマンの妻クララ・シューマンの物語。クララはピアニストとしてヨーロッパを回りながら、妻として母として多忙な日々を送っていた。そんな家族の前に現れたのは陽気なブラームスだった。ロベルトにとって彼は芸術的理解者であり、自身の後継者として世に送り出そうとしていたが、彼のクララに捧げる愛情を知ったとき、激しい嫉妬に変わっていく…。(独・仏・ハンガリー映画109分)

<監督> ヘルマ・サンダース=ブラームス

<出演> マルティナ・ゲデック、パスカル・ブルゴリー、マリック・ジディほか

ミュージアムホールにて

両日とも1回目10:30～/2回目13:00～/3回目15:15～の3回上映
1人1,000円

<県美シネマクラシック>

「ガス燈」

・7月23日(金)



19世紀末のロンドン。有名な女性歌手である叔母を殺されたポーラは、その遺産を相続することになった。夫のグレゴリーとともに叔母が残した屋敷で新婚生活を始めるが、次々に身近に奇妙なことが起こる。犯人がポーラを発狂寸前にまで追い詰めていく心理サスペンス。(アメリカ映画114分)

<監督> ジョージ・キューカー

<出演> シャルル・ボワイエ、イングリッド・バーグマン、ジョセフ・コットンほか

ミュージアムホールにて

1回目10:30～/2回目13:00～/3回目15:30～の3回上映
1人800円

その他のイベント

シマ唄りサイトル

・6月6日(日)

ミュージアムホールにて

12:30開場 13:00開演
入場料 1,000円(当日券:1,500円)
主催:奄美・徳之島民謡保存会 ばしゃ山会
お問い合わせ:米川 (078-583-3631)

友の会

アートとともっと友だち!

平成22年度

兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

会員募集中!

会員期間 平成22年4月1日(木)～平成23年3月31日(木)

「芸術の館友の会」は、美術を愛し、美術館の活動をサポートすることを目的としています。ご入会いただくと、会員証で特別展をご覧いただけたり(会員種別により鑑賞回数が異なります)、コレクション展を何度でもご覧いただける他、館内のショップやレストラン等での割引や隔月で会報誌や美術館の情報をお届けするなど嬉しい会員特典があります。

7月の日帰りバス旅行で兵庫県内のアートを楽しみます。美術ファンに向けた楽しい行事や特典をご用意しています。この機会に是非ご入会ください。

お問い合わせ:(078)262-0916

Eメール: tomonokai@artm.pref.hyogo.jp

http://www.art.pref.hyogo.jp/member/



4月「神戸街あるき:中山岩太が写した神戸をめぐる2010」